

長野地区計画【チェックシート】 商業地区

受付年度		受付番号		氏名又は名称	
------	--	------	--	--------	--

1. 添付図書のチェックリスト

行為の種類	図面	備 考	届者	市
①建築物の建築 (建築、増築、改築、移転) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置 図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置 図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	平面 図	各階平面図 (1/100以上)		
	立面 図	各面 (※2面以上着色) (1/100以上)		
	求積 図	敷地面積、建築面積、延べ面積 (1/100以上)		
②工作物等の建設 (広告物、看板類、かき、棚、擁壁、フェンス、植栽、花壇等) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置 図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置 図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	立面 図	異なる面ごとに着色 ※工作物、植栽、花壇等を記入 ※地盤面からの高さを記入 (1/100程度)		
	断面 図	擁壁等 [随時] (1/20程度)		

2. 届出内容のチェックリスト

項 目	チェック内容	届者	市
①用途	用途は適合するか:用途	適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか:用途	適・不適	
②容積率の最高限度	容積率は200%以下か: 延べ面積 m^2 /敷地面積 $m^2 \leq 200\%$ %	適・不適	
③建蔽率の最高限度	建蔽率は80%以下か: 建築面積 m^2 /敷地面積 $m^2 \leq 80\%$ %	適・不適	
④敷地面積の最低限度	敷地面積は500 m^2 以上あるか:	m^2 適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか:用途	適・不適	

項 目	チェック内容	届者	市
⑤壁面の位置の制限	建築物の隣地境界の距離は3m以上か:	m 適・不適	
	上記適用除外 床面積が50 m^2 以下の独立した自動車車庫で平屋建てのものか:	m^2 適・不適	
	上記適用除外 外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計は3m以下か:	m 適・不適	
	上記適用除外 物置は軒の高さが2.3m以下で、かつ、床面積の合計が5 m^2 以下か:	m^2 適・不適	
⑥建築物の高さの最高限度	建築物の高さは30m以下か:	m 適・不適	
⑦建築物の形態又は意匠の制限	建築物の色は、刺激的な色を避け、周辺環境と調和のとれた落ち着いた色か:	適・不適	
	広告物・看板類は、自己の用に供するものか:	適・不適	
	広告物・看板類は、刺激的な色彩又は装飾を使用せず、周囲の美観に配慮したものか:	適・不適	
	上記適用除外 広告物・看板類は、公共上必要なものか:	適・不適	
	造成完了時における敷地の形質の変更を行うか: (※2)	Yes・No 車庫の設置・作庭に伴う軽微なものであるか:(Yes・No 人や車の出入りのためのものであるか: Yes・No	適・不適
⑧かき又はさくの構造の制限	敷地境界に面するかき又はさくを設置する場合、次に掲げる内容になっているか: 1 生け垣 2 敷地地盤面からの高さが2m以下のフェンス等で、高さ0.7m以上の部分は透視可能な構造のもの(※1)	適・不適	

<記入上の注意>

- (1) 届け出る行為に該当する項目の「届者」欄に○印を付けると共に、「チェック内容」欄に必要な事項を記入してください。
- (2) 太線の枠内は記入しないでください。

※1 敷地地盤面より高さ2.0m以下かつ道路面の見付面積となる部分の開口率が50%以上の透視可能な構造とする。

※2 敷地の形質の変更については、敷地境界部の擁壁等の築造は除くものとする。

長野地区計画【チェックシート】業務地区A

受付年度		受付番号		氏名又は名称	
------	--	------	--	--------	--

1. 添付図書のチェックリスト

行為の種類	図面	備 考	届者	市
①建築物の建築 (建築、増築、改築、移転) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置 図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置 図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	平面 図	各階平面図 (1/100以上)		
	立面 図	各面 (※2面以上着色) (1/100以上)		
	求積 図	敷地面積、建築面積、延べ面積 (1/100以上)		
②工作物等の建設 (広告物、看板類、かき、棚、擁壁、フェンス、植栽、花壇等) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置 図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置 図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	立面 図	異なる面ごとに着色 ※工作物、植栽、花壇等を記入 ※地盤面からの高さを記入 (1/100程度)		
	断面 図	擁壁等 [随時] (1/20程度)		

2. 届出内容のチェックリスト

項 目	チェック内容	届者	市
①用途	用途は適合するか:用途	適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか:用途	適・不適	
②容積率の最高限度	容積率は200%以下か: 延べ面積 m^2 /敷地面積 $m^2 \leq 200\%$ %	適・不適	
③建蔽率の最高限度	建蔽率は60%以下か: 建築面積 m^2 /敷地面積 $m^2 \leq 60\%$ %	適・不適	
④敷地面積の最低限度	敷地面積は500 m^2 以上あるか:	m^2 適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか:用途	適・不適	

項 目	チェック内容	届者	市
⑤壁面の位置の制限	建築物の隣地境界の距離は3m以上か:	m 適・不適	
	上記適用 床面積が50 m^2 以下の独立した自動車車庫で平屋建てのものか:	m^2 適・不適	
	適用 外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計は3m以下か:	m 適・不適	
	外 物置は軒の高さが2.3m以下で、かつ、床面積の合計が5 m^2 以下か:	m^2 適・不適	
⑥建築物の高さの最高限度	建築物の高さは20m以下か:	m 適・不適	
⑦建築物の形態又は意匠の制限	建築物の色は、刺激的な色を避け、周辺環境と調和のとれた落ち着いた色か:	適・不適	
	広告物・看板類は、自己の用に供するものか:	適・不適	
	広告物・看板類は、刺激的な色彩又は装飾を使用せず、周囲の美観に配慮したものか:	適・不適	
	上記適用除外 広告物・看板類は、公共上必要なものか:	適・不適	
	造成完了時における敷地の形質の変更を行うか: (※2) Yes・No	Yes・No	
変更記号を形質を行う場合 車庫の設置・作庭に伴う軽微なものであるか:()に伴うもの Yes・No	Yes・No	適・不適	
人や車の出入りのためのものであるか: Yes・No	Yes・No		
⑧かき又はさくの構造の制限	敷地境界に面するかき又はさくを設置する場合、次に掲げる内容になっているか: 1 生け垣 2 敷地地盤面からの高さが2m以下のフェンス等で、高さ0.7m以上の部分は透視可能な構造のもの(※1)	適・不適	

<記入上の注意>

- (1) 届け出る行為に該当する項目の「届者」欄に○印を付けると共に、「チェック内容」欄に必要な事項を記入してください。
- (2) 太線の枠内は記入しないでください。

※1 敷地地盤面より高さ2.0m以下かつ道路路面の見付面積となる部分の開口率が50%以上の透視可能な構造とする。

※2 敷地の形質の変更については、敷地境界部の擁壁等の築造は除くものとする。

長野地区計画【チェックシート】業務地区B（工業地域）

受付年度		受付番号		氏名又は名称	
------	--	------	--	--------	--

1. 添付図書のチェックリスト

行為の種類	図面	備考	届者	市
①建築物の建築 (建築、増築、改築、移転) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	平面図	各階平面図 (1/100以上)		
	立面図	各面 (※2面以上着色) (1/100以上)		
	求積図	敷地面積、建築面積、延べ面積 (1/100以上)		
②工作物等の建設 (広告物、看板類、かき、棚、擁壁、フェンス、植栽、花壇等) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	立面図	異なる面ごとに着色 ※工作物、植栽、花壇等を記入 ※地盤面からの高さを記入 (1/100程度)		
	断面図	擁壁等 [随時] (1/20程度)		

2. 届出内容のチェックリスト

項目	チェック内容	届者	市
①用途	用途は適合するか:用途	適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか:用途	適・不適	
②容積率の最高限度	容積率は200%以下か: 延べ面積 m^2 /敷地面積 $m^2 \leq 200\%$ %	適・不適	
③建蔽率の最高限度	建蔽率は60%以下か: 建築面積 m^2 /敷地面積 $m^2 \leq 60\%$ %	適・不適	
④敷地面積の最低限度	敷地面積は m^2 以上あるか:	適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか:用途	適・不適	

項目	チェック内容	届者	市
⑤壁面の位置の制限	建築物の隣地境界の距離は3m以上か:	m 適・不適	
	上記適用 床面積が50 m^2 以下の独立した自動車車庫で平屋建てのものか:	m^2 適・不適	
	外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計は3m以下か:	m 適・不適	
	物置は軒の高さが2.3m以下で、かつ、床面積の合計が5 m^2 以下か:	m^2 適・不適	
⑥建築物の高さの最高限度	建築物の高さは m 以下か:	m 適・不適	
⑦建築物の形態又は意匠の制限	建築物の色は、刺激的な色を避け、周辺環境と調和のとれた落ち着いた色か:	適・不適	
	広告物・看板類は、自己の用に供するものか:	適・不適	
	広告物・看板類は、刺激的な色彩又は装飾を使用せず、周囲の美観に配慮したものか:	適・不適	
	上記適用除外 広告物・看板類は、公共上必要なものか:	適・不適	
	造成完了時における敷地の形質の変更を行うか: (※2) Yes・No	車庫の設置・作庭に伴う軽微なものであるか: () Yes・No 人や車の出入りのためのものであるか: () Yes・No	適・不適
⑧かき又はさくの構造の制限	敷地境界に面するかき又はさくを設置する場合、次に掲げる内容になっているか: 1 生け垣 2 敷地地盤面からの高さが2m以下のフェンス等で、高さ0.7m以上の部分は透視可能な構造のもの (※1)	適・不適	

<記入上の注意>

- (1) 届け出る行為に該当する項目の「届者」欄に○印を付けると共に、「チェック内容」欄に必要な事項を記入してください。
- (2) 太線の枠内は記入しないでください。

※1 敷地地盤面より高さ2.0m以下かつ道路面の見付面積となる部分の開口率が50%以上の透視可能な構造とする。

※2 敷地の形質の変更については、敷地境界部の擁壁等の築造は除くものとする。

長野地区計画【チェックシート】 住宅地区

受付年度		受付番号		氏名又は名称	
------	--	------	--	--------	--

1. 添付図書のチェックリスト

行為の種類	図面	備 考	届者	市
①建築物の建築 (建築、増築、改築、移転) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置 図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置 図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	平面 図	各階平面図 (1/100以上)		
	立面 図	各面 (※2面以上着色) (1/100以上)		
	求積 図	敷地面積、建築面積、延べ面積 (1/100以上)		
②工作物等の建設 (広告物、看板類、かき、棚、擁壁、フェンス、植栽、花壇等) <input type="checkbox"/> 用途の変更 <input type="checkbox"/> 形態意匠の変更	位置 図	敷地の位置の表示 (1/2,500以上)		
	配置 図	敷地内の施設の配置 (1/100以上)		
	立面 図	異なる面ごとに着色 ※工作物、植栽、花壇等を記入 ※地盤面からの高さを記入 (1/100程度)		
	断面 図	擁壁等 [随時] (1/20程度)		

2. 届出内容のチェックリスト

項 目	チェック内容	届者	市
①用途	用途は適合するか: 用途	適・不適	
	併用部分は適合するか: 用途 併用部分/全体床面積=	$\frac{\text{m}^2}{\%} \leq 50\%$ 適・不適	
	付属家は適合するか: 用途	m^2 適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか: 用途	適・不適	
②容積率の最高限度	容積率は80%以下か: 延べ面積 $\frac{\text{m}^2}{\text{敷地面積}} \leq 80\%$	% 適・不適	
③建蔽率の最高限度 《角地緩和:あり・なし》	建蔽率は《50%・60%》以下か: 建築面積 $\frac{\text{m}^2}{\text{敷地面積}} \leq \langle 50 \cdot 60 \rangle \%$	% 適・不適	
④敷地面積の最低限度	敷地面積は180 m^2 以上あるか:	m^2 適・不適	
	上記適用除外 公益上必要な建築物としてやむを得ないと認められるものか: 用途	適・不適	

項 目	チェック内容	届者	市
⑤壁面の位置の制限	建築物の隣地境界の距離は1m以上か:	m 適・不適	
	上 記 適 用 外	床面積が50 m^2 以下の独立した自動車車庫で平屋建てのものか:	m^2 適・不適
		外壁又はこれに代わる柱の中心線の長さの合計は3m以下か:	m 適・不適
		物置は軒の高さが2.3m以下で、かつ、床面積の合計が5 m^2 以下か:	$\frac{\text{m}}{\text{m}^2}$ 適・不適
⑥建築物の高さの最高限度	建築物の高さは10m以下か:	m 適・不適	
⑦建築物の形態又は意匠の制限	建築物の色は、刺激的な色を避け、周辺環境と調和のとれた落ち着いた色か:	適・不適	
	広告物・看板類は、自己の用に供するものか:	適・不適	
	広告物・看板類は、刺激的な色彩又は装飾を使用せず、周囲の美観に配慮したものか:	適・不適	
	上記適用除外 広告物・看板類は、公共上必要なものか:	適・不適	
	造成完了時における敷地の形質の変更を行うか: (※2)	Yes・No	
	場変上 合更記 を形 行質 うの	車庫の設置・作庭に伴う軽微なものであるか: () に伴うもの \rightarrow Yes・No 人や車の出入りのためのものであるか: \rightarrow Yes・No	適・不適
⑧かき又はさくの構造の制限	敷地境界に面するかき又はさくを設置する場合、次に掲げる内容になっているか: 1 生け垣 2 敷地地盤面からの高さが2m以下のフェンス等で、高さ0.7m以上の部分は透視可能な構造のもの (※1)	適・不適	

< 記入上の注意 >

- (1) 届け出る行為に該当する項目の「届者」欄に○印を付けると共に、「チェック内容」欄に必要な事項を記入してください。
- (2) 太線の枠内は記入しないでください。

※1 敷地地盤面より高さ2.0m以下かつ道路面の見付面積となる部分の開口率が50%以上の透視可能な構造とする。

※2 敷地の形質の変更については、敷地境界部の擁壁等の築造は除くものとする。